【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【公開番号】特開2008-257064(P2008-257064A)
【公開日】平成20年10月23日(2008.10.23)
【年通号数】公開・登録公報2008-042
【出願番号】特願2007-100917(P2007-100917)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　17/02　　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　 5/225　　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　19/12　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　17/02
Ｈ０４Ｎ　 5/225　　Ｅ
Ｇ０３Ｂ　19/12

【手続補正書】
【提出日】平成22年4月5日(2010.4.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
上記特許文献１では、防塵幕の異物付着面が重力が作用する方向と逆の方向の面を向いている場合、異物を除去することができないという問題がある。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
そこで、本発明は、光学部材に付着した異物を撮像装置の姿勢に関係なく除去することができる撮像装置を提供することを目的とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明によれば、光学部材に付着した異物を撮像装置の姿勢に関係なく除去することができる。